

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成27年7月9日(2015.7.9)

【公開番号】特開2015-29617(P2015-29617A)
 【公開日】平成27年2月16日(2015.2.16)
 【年通号数】公開・登録公報2015-010
 【出願番号】特願2013-159910(P2013-159910)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月21日(2015.5.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行う遊技機であって、

第 1 操作に基づいて、複数段階のいずれかの段階を第 1 音量段階として設定する第 1 設定手段と、

第 2 操作に基づいて、複数段階のいずれかの段階を第 2 音量段階として設定する第 2 設定手段と、

前記第 1 設定手段によって設定された前記第 1 音量段階と前記第 2 設定手段によって設定された前記第 2 音量段階とに応じた音量の音声を音声出力部から出力させる音声出力制御手段と、

遊技者が視認可能な表示領域を有する表示手段と、

前記表示手段を制御して前記表示領域に表示される表示内容を制御する表示制御手段とを備え、

前記表示制御手段は、前記第 2 操作が行われるときに前記第 2 音量段階を示す段階表示を前記表示領域に表示し、

前記遊技機は、前記第 1 操作の操作対象として、前記第 1 音量段階が取り得る複数段階に対応した複数位置のいずれかに前記第 1 操作によって物理的に変位する変位部を備える操作装置を備え、

前記第 1 設定手段は、前記第 1 操作によって変位した前記変位部の位置に応じた前記第 1 音量段階を前記第 1 操作に基づく前記第 1 音量段階として設定し、

前記音声出力制御手段は、前記変位部の位置が変更されたあとにおいて、前記第 2 設定手段によって設定される前記第 2 音量段階が変更されるときに、前記第 1 設定手段によって新たに設定された前記第 1 音量段階に応じた音量の音声を前記音声出力部から出力させることを開始する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

(1) 上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、
遊技を行う遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1 など）であって、

第 1 操作（例えば、設定切替スイッチ 3 0 0 のチャンネルの切替操作など）に基づいて、複数段階のいずれかの段階を第 1 音量段階（例えば、第 1 音量段階など）として設定する第 1 設定手段（例えば、ステップ S 7 7 で第 1 音量段階を設定する演出制御用 C P U 1 2 0 など）と、

第 2 操作（例えば、スティックコントローラ 3 0 の操作棍への操作）に基づいて、複数段階のいずれかの段階を第 2 音量段階（例えば、第 2 音量段階など）として設定する第 2 設定手段（例えば、ステップ S 7 7 で第 2 音量段階を設定する演出制御用 C P U 1 2 0 など）と、

前記第 1 設定手段によって設定された前記第 1 音量段階と前記第 2 設定手段によって設定された前記第 2 音量段階とに応じた音量の音声を音声出力部（例えば、スピーカ 8 L、8 R など）から出力させる音声出力制御手段（例えば、ステップ S 7 7 で第 1 音量段階と第 2 音量段階とに基づいて音量を設定してから、その設定した音量で演出などを行う演出制御用 C P U 1 2 0 など）と、

遊技者が視認可能な表示領域を有する表示手段（例えば、画像表示装置 5 など）と、

前記表示手段を制御して前記表示領域に表示される表示内容を制御する表示制御手段（例えば、図 2 6 のような音量調整用の設定画面を表示したり、強調表示される音量段階を変更したりする表示制御を行う演出制御用 C P U 1 2 0 など）と、を備え、

前記表示制御手段は、前記第 2 操作が行われるときに前記第 2 音量段階を示す段階表示（例えば、複数の音量段階のうちの 1 つを第 2 音量段階として強調表示した領域 5 H H など）を前記表示領域に表示し（例えば、図 2 6 のような音量調整用の設定画面を表示する表示制御を行う演出制御用 C P U 1 2 0 など）、

前記遊技機は、前記第 1 操作の操作対象として、前記第 1 音量段階が取り得る複数段階に対応した複数位置のいずれかに前記第 1 操作によって物理的に変位する変位部を備える操作装置（例えば、設定切替スイッチ 3 0 0 など）を備え、

前記第 1 設定手段は、前記第 1 操作によって変位した前記変位部の位置に応じた前記第 1 音量段階を前記第 1 操作に基づく前記第 1 音量段階として設定し（例えば、ステップ S 7 7 で設定切替スイッチ 3 0 0 のチャンネルに応じて第 1 音量段階を設定する演出制御用 C P U 1 2 0 など）、

前記音声出力制御手段は、前記変位部の位置が変更されたあとにおいて、前記第 2 設定手段によって設定される前記第 2 音量段階が変更されるときに、前記第 1 設定手段によって新たに設定された前記第 1 音量段階に応じた音量の音声を前記音声出力部から出力させることを開始する（例えば、設定切替スイッチ 3 0 0 のチャンネル変更後、第 2 音量段階を設定するための操作が行われたときに、新たな第 1 音量段階に応じて音量を設定する演出制御用 C P U 1 2 0 など）、

ことを特徴とする。

【 手 続 補 正 3 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 6

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 1 6 】

(4) 上記 (1) から (3) のいずれかの遊技機において、

前記第 1 操作は、遊技店用の第 1 許可条件が成立しているとき（例えば、設定切替スイッチ 3 0 0 を操作可能な状態にしたときなど）に行われ、

前記第 2 操作は、遊技者用の第 2 許可条件が成立しているとき（例えば、図 2 6 のような音量調整用の設定画面を表示しているとき）に行われ、

前記第 1 設定手段によって設定される前記第 1 音量段階が取り得る複数段階には、前記

第 2 設定手段が前記第 2 音量段階を設定することを制限する制限段階が含まれ（例えば、第 1 音量段階には、「A」～「F」が含まれるなど）、

前記遊技機は、前記第 1 設定手段によって前記制限段階が前記第 1 音量段階として設定されたときに、前記第 2 設定手段が前記第 2 音量段階を設定することを制限する設定制限を行う設定制限手段（例えば、第 1 音量段階として「A」～「F」が設定されたときには、「音量・光量調整」の項目が無いメニュー画面を表示する制御を行う）をさらに備える、

ようにしてもよい。